

『令和6年度 災害時の緊急避難計画』 今和6年4月

1. 想定される災害

(1)豪雨・台風による風水害 及び 豪雪 (2)大規模地震 及び 情報 (3) Jアラート

2. 避難計画

۲.	避難計				
	状態	災害の状況		学校の対応	保護者の対応
	登校前	■【特別警報】 ■【暴風警報】 ■【大雪警報】 ■【暴風雪警報】 ■【暴風雪警報】	□午前6時の段階 □神奈川県全域 ・東部	臨時休校 (横浜市一斉) ※メール配信等緊急連絡 はいたしません。	登校させない。
		【特別警報】 【暴風警報】を 伴わない ■【大雨警報】 ■【洪水警報】	□午前6時の段階 □神奈川県全域 ・東部	校長が判断 ●通常通り ※メール配信等緊急連絡 をすることもあります が、連絡がない場合もあります。その際は、右のように各ご家庭の判断でお願いいたします。 ●登校時刻変更 ●休校 等 ※メール配信等緊急連絡をいたします。	連絡がなければ平常どおり登校させる。 ※児童の安全を最優先に、各ご家庭の判断校のでは登校で、天候により、通切な対応を出たり、適切なすの場合は遅刻・欠がある。その場合はよりません。
		■【大規模地震】 横浜市内で震度5強以上	□観測	臨時休校(当日と翌日 横浜市一斉) ※メール配信等緊急連絡 はいたしません。	登校させない。
		■【南海トラフ地震】 情報	□発表	市教委の指示があれば 臨時休校。 ※メール配信等緊急連絡 をいたします。	連絡がなければ平常どおり 登校させる。
		■【Jアラート】	□発信 □神奈川県内	校長が判断	児童の安全を最優先に、各 ご家庭の判断で、登校を遅 らせたり、見合わせたりす る。(遅刻・欠席扱いにはな りません)
		■【交通機関の計画運休】 市内鉄道会社全社 (JR線、東急線、みなとみ らい線、京急線、相鉄線、市 営地下鉄線、横浜シーサイド ライン)	□判明	●臨時休校 ※メール配信等緊急連絡 をいたします。	登校させない。
	在 校 時	■【特別警報】【暴風警報】 ■【大雪警報】【暴風雪警報】 ■【降灰予報】 ■【大雨警報】【洪水警報】	□警報発令 □神奈川県全域 ・東部	校長が判断 ●通常通り 「●留め置き・引き渡し下校 ●方面別 見守り下校 ※メール配信等緊急連絡 をいたします。	「引き渡し下校」の連絡が あり次第、児童の教室へ引 き取りにいく。

■【Jアラート】	□発信 □神奈川県内	校長が判断 ●通常通り ●留め置き・引き渡し下校 ●方面別 見守り下校 ※メール配信等緊急連絡 をいたします。	「引き渡し下校」の連絡が あり次第、児童の教室へ引 き取りにいく。
■【南海トラフ地震】 情報	□発表	同上	同上
■【大規模地震】 横浜市内で震度5強以上	□観測	学校 留め置き ※メール配信等緊急連絡 をいたします。ただし、 連絡ができない場合も あります。	連絡の有無にかかわらず、 学校へ引き取りに行く。

3. 保護者の皆様へのお願い

- (1)災害時は、児童の安全を第一に考え、保護者または「緊急引き取り登録者」への引き渡し下校となります。一定の時間が経過しても引き取りにこられない場合には、学校より個々に連絡をとりますので、児童カードの緊急連絡先は必ず記入してください。
- (2)緊急連絡は、携帯メール配信により行います。(登録されていないご家庭には電話連絡いたします) ※メールアドレス等を変更した際は、必ず再登録してください。
 - ※災害時は、テレビ、ラジオ、インターネット等で情報を正確に把握し、学校への電話での問い合わせはご遠慮ください。

4. 気象警報発表状況の確認方法

横浜市ホームページでは、市民向けに気象情報等の提供を行っています。確認したい時に比較的容易に情報を得る ことができますのでご活用ください。

※気象警報発表状況に関するその他の確認方法

- テレビのニュース番組等の「気象コーナー」で、各地の気象警報発表状況が放送された場合に確認できます。 ただし、情報が必要な時に放送されるとは限らないのでご注意ください。
- NTT の「177」では、電話をかけた時点で警報等が発表中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなることがあります。